

2006 年度

科目名 ゼミナール I	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 阪口むつみ
授業テーマ 音楽表現法の研究		
授業の概要と目標 新しい音楽のジャンルである“DTMの研究”と“(クラシック音楽の) ピアノ演奏法の研究”という方向に進めてゆきます。特にピアノは、できるだけ早く方向を決めて取り組んでください。音楽大学と違いますから、音楽史、音楽美学、和声学などといった学習に欠けている場合が多く、大曲に挑戦しても指を動かして音を繋げているだけという場合が殆どです。背伸びしないで、また娯楽的な演奏でなく“美しくきちんと弾く”を最優先課題としてください。DTMもピアノも結果は表現です。豊かな表現をするために日々感性を磨いてください。		
評価方法 研究への熱意、音楽的内容、レポートの内容等により評価します。尚、レポートはファイルで提出してください。		
テキスト 授業で提示	著者	出版社
参考書 授業の中で提示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. デイスカッション (お互いのコミュニケーションをはかるために、日頃感じている音楽上の疑問や問題点等を取り上げる) 3. 呼吸法と発声法等 (実習の為に) 4. 和声分析と伴奏付け等 (幼稚園実習の為に) 5. 4回生の実習体験感想文の輪読 6. 音楽史概説 7. 表現方法の研究 8. 表現方法の研究 9. 表現方法の研究 10. 表現方法の研究 11. 表現方法の研究 12. 表現方法の研究 13. 表現方法の研究 14. 表現方法の研究 15. 表現方法の研究 16. 表現方法の研究 17. 表現方法の研究 18. 表現方法の研究 19. 表現方法の研究 20. 表現方法の研究 21. 表現方法の研究 22. 表現方法の研究 23. 表現方法の研究 24. 表現方法の研究 25. 表現方法の研究 26. 表現方法の研究 27. 表現方法の研究 28. 表現方法の研究 29. 表現方法の研究 30. 4回生との合同発表会、反省会 		